

ご先祖様へ感謝の気持ちが届くよう
素材を生かし、熟練の技を施した東京仏壇



上／佐竹商店街に建つ「仏壇 あとう」と四代目稔さん 左下／現代に残る伝統工芸を紹介すべく、「東京の伝統的工芸品チャレンジ大賞」に出品した東京仏壇。外側は黒檀、内側にはケヤキが使われ、扉部分の左右対称の木目もすべて自然のものだ 右下／伝統的な仏壇から家具調のものまで、それぞれの生活スタイルに合わせた仏壇が並ぶ

「良い仏壇は、自然と手を合わせたくなるもの」
唐木と呼ばれる上質な素材で造られた仏壇は、木の温もりと厳かな空気をまとう
今在ることへの感謝を表す、それぞれの東京仏壇を。

仏壇 あとう

日本で二番目に歴史の古い佐竹商店街に、創業九〇年を超える老舗「仏壇 あとう」がある。

ここで扱う東京仏壇の魅力は、素材である木の良さを引き出したシンプルな装飾。その技術の高さと希少性から、東京都の伝統工芸にも指定されている。紫檀や黒檀など、釘も打てないほど硬く上質な木材を、何年もかけて自然乾燥させたのち、数ヵ月費やし熟練の技で仕上げていく。ぴたりと合った木目からは確かな技術が伝わってくる。仏壇は「ご先祖様が住む家」であるからこそ、職人は目に見えない箇所であっても一切手を抜かないのだという。「ご先祖様への感謝を表すことで、家族とのつながりを感じられるのが仏壇の良さです。求める形は人それぞれ、百人いれば百通りの形があります。お客さまと十分に對話して、自然と手を合わせたくなるような仏壇を選んでいただければ」そう語るのは三代目の阿藤広行さん。その想いは四代目稔さんが受け継いでいく。



仏壇 あとう

(本店ショールーム)
東京都台東区台東 3-27-11
☎ 03-3835-8777
(小島店ショールーム)
東京都台東区小島 2-6-3
☎ 03-3851-4440
<http://www.atou.co.jp/>